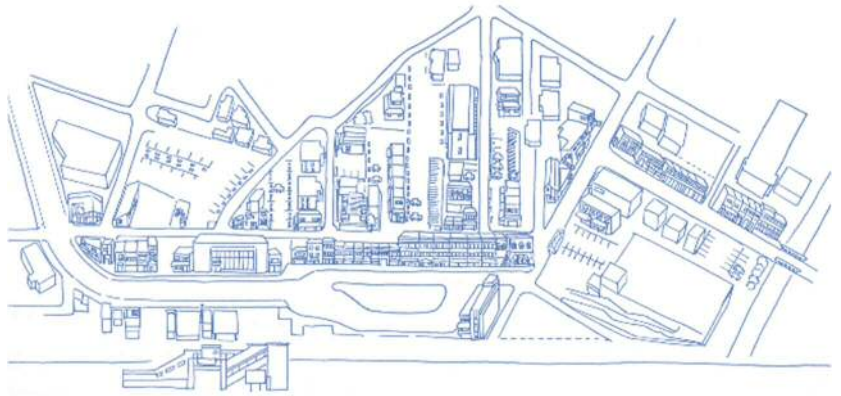


武里エリアビジョン デザイン会議

活動報告(第1回)

令和3年6月23日、武里大枝公民館において「武里エリアビジョンデザイン会議」を開催しました。この会議は、武里駅西口周辺におけるリノベーションまちづくり※の実施に向けて、今後のまちのイメージを共有することを目的としています。

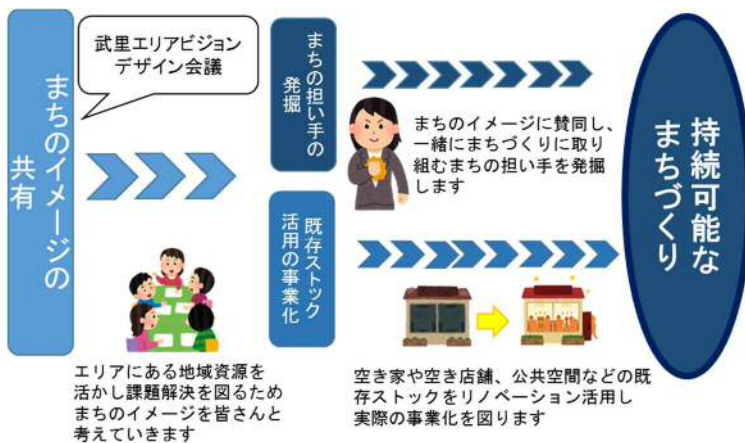


※リノベーションまちづくりとは

遊休不動産や公共空間などの空間資源、地域資源、産業および人材といった既存ストックを活用し、地域のコミュニティの衰退など都市や地域の課題解決を図りながら、まちに新しい価値や魅力を生み出すまちづくりの手法です。

＜今後のまちづくりの進め方＞

世代が循環する「持続可能なまちづくり」に向けた、
公民（学）連携によるリノベーションまちづくりを実施

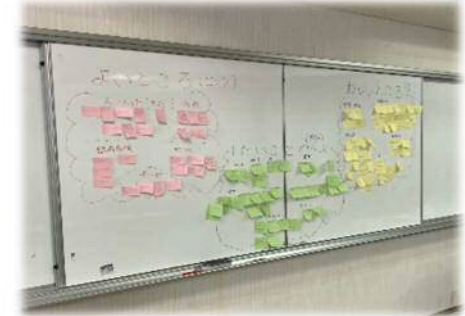


本会議は、今ある地域資源を活かした、世代が循環する「持続可能なまちづくり」の実現を目指し、地域で活動する有志と市が連携しながら、まちのイメージを共有することを目的に設置されました。具体的なまちのイメージを共有するとともに、既存ストック活用の事業化やまちの担い手の発掘などのリノベーションまちづくりに取り組んでいきます。

今回は、第一回目の開催ということもあり、はじめに参加メンバーの自己紹介を行いました。

また、武里駅西口周辺の人口や路線価の推移などを提示するとともに、土地利用の現状などを共有しました。

- **よかったこと・できたこと**
子ども・大人が集まってコミュニケーションがとれる場所／健康をサポートするカフェをつくりたい／起業する人を集めたい など
- **今回いただいたご意見を参考に、次回は武里駅西口周辺のまちあるきを行い、当エリアの強み・弱みなどを参加メンバーと探していきます。**
- **よかったこと**
下町風情がある／駅と住店が隣接している／武里駅周辺は小学校が多い／自転車で回遊しやすい
- **わるいところ**
飲食店が少ない／子どもが思い切り遊べる公園がない／情報発信が少ない／駅が暗いイメージ
- **会議の最後には、武里駅西口周辺について、参加メンバーに「よかったところ」「わるいところ」「したいこと・できること」の3点を付箋に書き出していたきました。（一部抜粋）**



◀ たくさんのご意見が集まりました

次に、「まちの将来像」の他市事例や武里駅西口周辺の現在の手描き地図などを紹介しました。

今後は、武里駅西口周辺をどのようにしていきたいかを視覚的に地図としてまとめ、まちのイメージを共有していきます。